

## 外洋系レース・アドバイザー認定・更新に関するガイドライン (案)

レース・アドバイザー制度を考えるために必要な資料

資料 1. JSAF レース・オフィサー規程

資料 2. レース・オフィサー制度の趣旨

資料 3. レース・マネジメント・マニュアル Part1.

参考 ISAF レース・マネジメント・マニュアル

### 外洋系レース・アドバイザーの目的・役割・必要な能力 および 認定

**目的：**JSAF レース・オフィサー規程 第1条にあるよう、レースを公平・公正・安全に行う為に導入する。

**役割：**レース・オフィサーはレースにおける海上の運営のみならず、大会運営上の必要とされる全ての知識と経験を持ち、さらには体力、判断力に優れ、大会組織委員会（大会実行委員会）及びレース委員会のアドバイザーとして大会をサポートする能力を持つ。なお大会委員長やレース委員長を務める場合、または大会主催者やレース委員長等から依頼があった場合には、責任を持って、「レース公示」「帆走指示書」さらに「危機管理マニュアル」等を作成するものとする。  
(JSAFレース・オフィサー規定 第2条 抜粋)

### 必要な能力・知識と経験：

レース・アドバイザーは大会運営に関するゼネラリストとしての立場から、その能力について以下のような知識と経験を持たなければならない。

(1) ISAFレース・マネジメント・マニュアルについて通読し、充分理解していなければならない。

海上運営についてはレース・オフィサー小委員会作成の、CRO講習資料及び

AROの共通項目（主催組織・NOR・SI等）の受講

→**現行の CRO 講習会資料及び ARO 講習会資料の一部を利用**

(2) セーリング競技規則の最新版の知識を理解し、かつ最新版のみならず直前旧版からの変更も理解していなければならない。またISAFケースブックを理解していなければならない。加えて、セミナー等に参加しそれら知識を最新のものにしていなければならない。

ルール委員会主催のセミナーへの参加

→**参加の義務(合同委員会会議を活用)**

(3) 関連するクラスルールやISAF規定も理解しておかななければならない。

レーティングの種類及び運用方法について

→**現在、レース外洋小委員会に計測委員会より資料提供を受けた講習資料あり。**

**計測委員会に確認・講義内容のご相談**

(4) すべてのヨットレースに関する、レースの安全に関する十分な知識を持たなければならない。

危機管理について危機管理 W.G. による講義の受講

→危機管理ワーキンググループ 資料提供・

講義(合同委員会会議を活用)をお願いできますか？

(5) 外洋艇レースに関してはISAFスペシャル・レギュレーション、さらに海上衝突予防法に関する知識が必要であり、救助に関し海上保安庁との連絡やその関連知識も持たなくてはならない。外洋艇に関しては艇の安全構造に関する知識、通信と国内規制、国際標準に関する技術的動向、計測とレーティングルール及びその運用に関する知識が必要である。殊にオセアニックレース(800マイル以上のレース)については特にそのことが重要になる。

外洋安全委員会主催の外洋特別規定 JSAF-OSR 講習会の受講

→外洋安全委員会 資料提供・講義をお願いできますか？

これは合同委員会会議では収まらないと思います、必要時間も教えていただけますか？

(6) レース運営実績として、過去4年間に全日本レベルの大会の担当責任者以上、又は毎年1回以上水域レベルの担当責任者以上の責務に携わっていること

\*担当責任者とはマークボートリーダー、各委員長、実行委員長などを指す

→基準はいかがですか？

判断の際には、具体的な実績を提示することを求め、大会実行委員長・レース委員長の意見を判断材料にする事も検討

(7) プレイヤーとしての参加実績として、過去4年間に1回以上全日本レベルの大会に出場、又は過去4年間に各加盟団体又は特別加盟団体が運営するレースに8レース以上参加していることが望ましい。

→基準はいかがですか？

レースに参加していなくとも優秀な方はお見えになります。参考基準として考えています。

全国に10名程度のアドバイザーがいれば十分であると考えています。

そのため講習を受ける、試験を受けるなどで取得できる資格ではなく、各専門委員会が納得する人物を認定したいと考えています。

そのため、この資格の推薦(選考)委員会をレース外洋小委員会及び外洋系各専門委員長を含むレース・アドバイザー推薦委員会をレース外洋小委員会内に設立する。

**認定：**上記の必要な能力・知識と経験を満たす者をレース・アドバイザー推薦(選考)委員会が推薦し、外洋常任委員会メンバーの承認を受け JSAF 副会長により認定される。

ただし、レース・アドバイザーは大会組織委員会(大会実行委員会)及びにその下に置かれる各委員会に対して大所高所から、又国際的見地からアドバイスを与える任務を持っているものの最終的にそのアドバイスを受け入れ、実行するのは大会の組織である各委員会の責任である。又レース・アドバイザーは競技実行に伴う財務上のいかなる責任も持たないこととする。

**更新：**レース・アドバイザーの任期は RRS 更新毎とし、任期中 2 年毎の外洋特別規定更新・毎年の計測講習を受けること。講習を受けない者については任期満了を待たず解任される場合がある。

任期満了後、更新を希望する者はレース・アドバイザー推薦委員会にて再度選考され、認定と同様の手続きを行う。